富山県 朝日町 70th Anniversary こんにちは、たのしい未来！

朝日町町制施行七〇周年記念　企画展

宮崎鹿嶋神社伝承

【Ⅱ鹿島神社稚児舞】展

会期　2024 年 11 月 9 日（土）～ 12 月 22 日（日）

朝日町立ふるさと美術館

朝日町立ふるさと美術館
FURUSATO ART MUSEUM

朝日町町制施行70周年記念　企画展

宮崎鹿嶋神社伝承
【Ⅱ鹿島神社稚児舞】展

2024年11月9日（土）～12月22日（日）

■開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）
■休館日：火曜日
■入館料：大人300円　小中高生200円
※他展をご覧の場合は料金が変わります。

主催：朝日町　朝日町教育委員会　（一財）朝日町文化・体育振興公社
共催：北日本新聞社
後援：北日本放送　富山テレビ放送　チューリップテレビ
新川コミュニティ放送　みらーれＴＶ　読売新聞北陸支社
富山新聞社　北陸中日新聞　朝日新聞富山総局　毎日新聞富山支局
協力：宮崎鹿嶋神社　宮崎地区自治会　宮崎稚児舞保存会　宮崎神楽保存会
動画提供：神社本庁　写真撮影：廣川通久

この度朝日町立ふるさと美術館では、鹿嶋神社伝承の【竜宮への道】映像展に引き続き、第二章として鹿嶋神社の春祭りに奉納される【稚児舞】（朝日町無形民俗文化財指定）について、写真・映像を中心に紹介いたします。

この【稚児舞】の起源は明らかではありませんが、おおよそ江戸時代後期から、始められたものと考えられます。現在は男子の【槍踊（やりおどり）】と女子の【扇舞（おうぎまい）】で構成され、海上安全、海幸豊漁、家内安全、無病息災の祈りを込めて、毎年5月3、4日の2日間にわたり地区内の各家々の玄関前で舞を披露し、最後に鹿嶋神社の拝殿の前で舞を奉納し踊り収めとします。

現在、過疎化や少子化の中で、郷土芸能を継続することは大変難しい現状にあります。宮崎地区においても、小学三年生以上（当初は三年生のみ）で地区在住の子どもだけでなく、他地域在住の子どもたちの協力と、地域の人々の熱意によって伝統を守り続けています。この機会に【稚児舞】の映像で稚児たちの元気一杯、精一杯の舞をご鑑賞いただき、さらに、使用される歌詞や衣装を展示することで、そこに込められた日本の祈りの形を感じ取っていただく機会とさせていただきます。

槍踊

扇舞

朝日町指定文化財　鹿嶋神社

神前奉納（フィナーレ）

アクセス
車の場合：北陸自動車道朝日I.C.より10分
電車の場合：あいの風とやま鉄道泊駅より
タクシーで15分

朝日町立ふるさと美術館
FURUSATO ART MUSEUM

朝日町立ふるさと美術館
〒939-0724　富山県下新川郡朝日町横水300
TEL/0765(82)0094　FAX/0765(83)3636